地域計画

策定年月日	令和7年3月19日
更新年月日	_ ()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	知名町(46534)
地域名 (地域内農業集落名)	下城地区 (下城)

- 注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
- 1 地域における農業の将来の在り方
- (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	121.1 ha				
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 121.1 ha					
② 田の面積 ha					
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む) 121.1 ha					
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha				
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha				
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計 22 ha					
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	18 ha				
(備考)					

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 - 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 - 3:4については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 - 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、 備考欄にその旨記載してください。
 - 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 - 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。
- (2) 地域農業の現状及び課題

担い手農家や規模拡大を志向する農業者も一定数確保されており、地域の営農環境は維持されている。 しかしながら、農業従事者並びに若い世代の農業者は減少傾向にあるため、新たな経営体が確保出来なければ地域 農業の活力低下が懸念される。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域農業の持続的発展・維持を図るため、農地の効率的な集積に取り組み、「話し合い」による農業者間の連携を促進するとともに、地域農業を担う効率的かつ安定的な農業経営を行うため、農地バンクを利用し農地拡大を図って、 新たな経営体の確保に取り組む。

- 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標
 - (1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者、認定新規就農者、基本構想水準到達者)への農地の集積・集約化を基本とし、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。

(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率 50 % | 将来の目標とする集積率 | 60 %

(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標

|農地の売りたい・貸したい等の要望が出た際に、営農地の近い担い手への集積と集約を推進する。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

|(1)農用地の集積、集団化の取組

担い手への農地の集積、集約化を図るため農地中間管理機構を活用する。今後は、高齢化等により離農する農業者から担い手への集積がスムーズに図られるよう地域で話合いを実施していく。

(2)農地中間管理機構の活用方法

地域の農地の貸し借りは農地中間管理機構の活用を促進し、担い手の経営意向に沿った農地の集積・集約化を段階的に図っていく。将来的には、担い手の効率的な営農につながる経営農地の集約化を目指す。

(3) 基盤整備事業への取組

基盤整備ではなく、基盤整備後の排水事業や畑かん施設の再整備等を要望していき、耕作しやすい農地へ整備していきたい。

(4)多様な経営体の確保・育成の取組

「農業は儲かる」と若手に魅力を発信し、農地の集積、集約化を図り既存の担い手を守りつつ、新たな担い手の確保 と育成を図る。

(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

既存のさとうきびハーベスタ収穫作業を委託しつつ、ドローンを使ったスマート農業等の最新技術も取り入れていく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☑ ①鳥獣被害防止対策	☑ ②有機・減農薬・減肥料	☑3スマート農業	□ ④畑地化・輸出等	□ ⑤果樹等		
□ ⑥燃料・資源作物等	☑ ⑦保全•管理等	□ ⑧農業用施設	□ ⑨耕畜連携等	□ ⑩その他		
【選択した上記の取組内容】						
①ネズミやキジなどによるさとうきび・マンゴーの被害対策。						

- ②液肥(糞、尿)や堆肥等を散布し、有機・減肥に取り組む。
- ③ドローン等を利用していく。
- ⑦水土里サークル等の農地保全・管理につとめる。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

		現状			10年後					
属性	農業を担う者	5/1人			(目標年度:令和 16 年度)					
海江	(氏名・名称)	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考	
			ha	ha		ha	ha			
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha			
	カリルバウン C 0.3 ツ		ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha	·	·	
			ha	ha	·	ha	ha			
計	0経営体	Can dh	0 ha	0 ha	A	0 ha	0 ha	I I t Salasi block I -		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する 集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は 「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、 経営面積に含めてください。
- 5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目
	別紙のとおり		

6 目標地図(別添のとおり)

7	基盤は第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合(-1+	いても記載してノゼキい
/	- 本倫広第22末の3(県域計画に係る佐条の付例)を泊用する場合し	– 1d−.	、以下を記匙してください。

農用地所有者等数(人) うち計画同意者数(人・%)

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

				1日11	<u>.</u>					10年後		
	属性	農業を担う者		現状		(目標年度:令和 16 年度)						
	冯 住	(氏名•名称)	経営作目等	経営面	積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	責	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	CAV	畜産	1.31	ha	ha	畜産	1.31 k	na	ha	CAV	
2	利用者	BLY	さとうきび	0.91	ha	ha	さとうきび		na	ha	BLY	
3 4	到達認農	BQT BIQ	馬鈴薯 さとうきび	1.54 0.90	ha	ha	馬鈴薯 さとうきび		na	ha	BQT BIQ	
5	認農	BXR	さとうきび	0.90	ha ha	ha ha	さとうきび		na na	ha ha	BXR	
6	認農	AHE	さとうきび	20.23	ha	ha	さとうきび		na	ha	AHE	
7	利用者	CMH	馬鈴薯・豆類	1.31	ha	ha	馬鈴薯·豆類		na	ha	CMH	
8	認農	CAK	果樹	0.43	ha	ha	果樹		na	ha	CAK	
9	認農	BXA	さとうきび	0.32	ha	ha	さとうきび		na	ha	BXA	
10 11	利用者	AGQ BWL	馬鈴薯	3.30	ha ha	ha ha	馬鈴薯 さとうきび		na na	ha ha	AGQ BWL	
12	認農	ABD	馬鈴薯・さとうきび	0.28	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび		na na	ha	ABD	
13	到達	BYP	さとうきび	1.42	ha	ha	さとうきび	-	na	ha	BYP	
14	利用者	CAP	野菜	0.11	ha	ha	野菜		na	ha	CAP	
15	到達	BWD	畜産	0.75	ha	ha	畜産		na	ha	BWD	
16 17	認農 利用者	BNI BYY	さとうきび	0.14	ha	ha	さとうきび 馬鈴薯		na	ha	BNI BYY	
18	認農	BEY	_馬鈴薯 畜産	0.09	ha ha	ha ha	向 <u>即者</u> 畜産		na na	ha ha	BEY	
19	利用者	BZB	馬鈴薯	0.35	ha	ha	馬鈴薯		na	ha	BZB	
20	到達	BIB	さとうきび	0.45	ha	ha	さとうきび		na	ha	BIB	
21	利用者	BXJ	さとうきび	0.44	ha	ha	さとうきび		na	ha	BXJ	
22	到達	BDQ	さとうきび	0.85	ha	ha	さとうきび		na	ha	BDQ	
23 24	利用者利用者	BJR BBM	さとうきび	0.65	ha ha	ha ha	さとうきび	 	na na	ha ha	BJR BBM	
25	利用者	BWQ	さとうきび	2.67	ha	ha	さとうきび		ia ia	ha	BWQ	
26	利用者	BYV	さとうきび・花き・馬鈴薯	1.28	ha	ha	さとうきび・花き・馬鈴薯		na	ha	BYV	
27	認農	CBF	花き・さとうきび	1.10	ha	ha	花き・さとうきび		na	ha	CBF	
28	利用者	CAF	馬鈴薯	0.35	ha	ha	馬鈴薯	_	ıa	ha	CAF	
29	利用者	BXL	さとうきび	0.52	ha	ha	さとうきび		na	ha	BXL	
30 31	利用者認農	BKI BMC	さとうきび	0.38	ha ha	ha ha	さとうきび		na na	ha ha	BKI BMC	
32	利用者	BGS	畜産・馬鈴薯	3.26	ha	ha	畜産・馬鈴薯		na	ha	BGS	
33	到達	BOJ	さとうきび	0.83	ha	ha	さとうきび	 	na	ha	BOJ	
34	到達	BDS	花き・さとうきび	0.70	ha	ha	花き・さとうきび		na	ha	BDS	
35	利用者	BDO	さとうきび	0.22	ha	ha	さとうきび		na	ha	BDO	
36 37	利用者認農	BXK BWM	さとうきび	1.75 3.00	ha ha	ha ha	さとうきび		na na	ha ha	BXK BWM	
38		AHL	畜産・さとうきび		ha		畜産・さとうきび		na na	ha	AHL	
	利用者	CAS	さとうきび	0.13	ha		さとうきび	2 / 2	na	ha	CAS	
		CNI	馬鈴薯	0.63	ha		馬鈴薯		na	ha	CNI	
	利用者	BZV	さとうきび	0.65	ha		さとうきび		na	ha	BZV	
42 43	利用者	CAX BVR	さとうきび	0.42 0.14	ha ha		さとうきび		na na	ha ha	CAX BVR	
44	到達 到達	BWE	畜産	0.14	na ha		畜産		na na	ha	BWE	
	利用者	BZZ	<u> </u>	0.08	ha		畜産	-	na	ha	BZZ	
46	利用者	BWA	馬鈴薯	2.07	ha	ha	馬鈴薯	2.07 h	na	ha	BWA	
47		BFC	畜産	0.34	ha		畜産		na	ha	BFC	
48	認農	AKO	馬鈴薯・さとうきび	0.64	ha		馬鈴薯・さとうきび		na	ha	AKO	
49 50	利用者	BXX BJV	ちとうきび	0.77 0.24	ha ha		馬野者 さとうきび		na na	ha ha	BXX BJV	
51	利用者	BXE	馬鈴薯	0.13	ha		馬鈴薯		ia ia	ha	BXE	
52	認農	BWT	さとうきび	0.35	ha		さとうきび		na	ha	BWT	
53	認農	BIK	さとうきび	0.51	ha		さとうきび		na	ha	BIK	
54	認農	BIL	さとうきび	0.68	ha		さとうきび		na	ha	BIL	
55 56	認農 利用者	BYN BYK	さとうきび	1.50 0.03	ha		とうきび		na Na	ha	BYN BYK	
57	利用者	CAC	馬鈴薯	0.03	ha ha		馬鈴薯	_	na na	ha ha	CAC	
	利用者	BYB	花き・さとうきび	0.05	ha		花き・さとうきび		ia ia	ha	BYB	
59	認農	BZP	馬鈴薯	1.15	ha	ha	馬鈴薯	1.15 k	na	ha	BZP	
60	認農	BZY	花き・馬鈴薯	0.65	ha		花き・馬鈴薯		na	ha	BZY	
	利用者	BWN	畜産	5.33	ha		<u>畜産</u>		na	ha	BWN	
62	利用者利用者	BYJ BML	さとうきび	2.26 0.37	ha ha		さとうきび		na na	ha ha	BYJ BML	
บง	חתנית	DIVIL	100790	0.07	па	ı ına	15C 15 C	0.37 r	ıd	ı ına	I DIVIL	<u> </u>

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

			現状			10年後						
	属性	農業を担う者				(目標	標年度∶⁴	令和	16 年度)			
	W-1.—	(氏名·名称)	経営作目等	経営面	積	作業受託 面積	経営作目等	経営面	積	作業受訊 面積	目標地図上 の表示	備考
64	利用者	BJT	さとうきび	1.69	ha	ha		1.69	ha	ha	a BJT	
65	認農	BIV	さとうきび	0.13	ha	ha	さとうきび	0.13	ha	ha	a BIV	
66	認農	BEG	さとうきび	1.76	ha	ha	さとうきび	1.76	ha	ha	a BEG	
67	利用者	BYM	さとうきび	1.66	ha	ha	さとうきび	1.66	ha	ha	a BYM	
68	利用者	BIR	さとうきび・果樹	0.53	ha	ha	さとうきび・果樹	0.53	ha	ha	a BIR	
69	認農	BHA	葉たばこ・馬鈴薯	0.40	ha	ha	葉たばこ・馬鈴薯	0.40	ha	ha	BHA	
70	認農	BHY	さとうきび	6.48	ha	ha		6.48	ha	ha	BHY	
71	利用者	CAN	馬鈴薯	0.23	ha	ha	馬鈴薯	0.23	ha	ha	CAN	
72	利用者	BGN	畜産	1.90	ha	ha	畜産	1.90	ha	ha	a BGN	
73	利用者	BJM	さとうきび	0.27	ha	ha	さとうきび	0.27	ha	ha	a BJM	
74	利用者	BWK	さとうきび	0.16	ha	ha	さとうきび	0.16	ha	ha	a BWK	
75	利用者	BFT	さとうきび	0.14	ha	ha	さとうきび	0.14	ha	ha	a BFT	
76	利用者	BYA	畜産・馬鈴薯	2.60	ha	ha	畜産・馬鈴薯	2.60	ha	ha	a BYA	
	計	76経営体		99.30	ha	0 ha		99.30	ha	0 h	а	

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

	番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目
1	1		各種農作業	特定なし
2	2		各種農作業	特定なし
3	3		消毒	バレイショ
4	4		除草、消毒	特定なし
5	5		収穫	サトウキビ
6	6		収穫	サトウキビ
7	7		収穫	サトウキビ
8	8		収穫	サトウキビ
9	9		収穫	サトウキビ
10	10		収穫 収穫	サトウキビ
11	11		収穫	サトウキビ
12	12		収穫	サトウキビ
13	13		収穫	サトウキビ
14	14		収穫	サトウキビ
15	15		収穫	サトウキビ
16	16		収穫 収穫	サトウキビ
17	17		収穫	サトウキビ
18	18		収穫	サトウキビ
19	19		収穫	サトウキビ
20	20		収穫	サトウキビ
21	21		収穫	サトウキビ
22	22		収穫	サトウキビ
23	23		収穫	サトウキビ
24	24		収穫	サトウキビ
25	25		収穫	サトウキビ
26	26		収穫	サトウキビ
27	27		収穫	サトウキビ
28	28		収穫	サトウキビ
29	29		収穫	サトウキビ
30	30		収穫	サトウキビ
31	31		収穫	サトウキビ
32	32		収穫	サトウキビ
33	33		収穫	サトウキビ
34	34		収穫	サトウキビ
35	35		収穫	サトウキビ
36	36		収穫 収穫	サトウキビ
37	37		収穫	サトウキビ
38	38		収穫	サトウキビ
39	39		収穫	サトウキビ

(参考) 目標地図凡例

【水色】・・・	70歳未満の農家や70歳以上でも後継者が内定しており10年後 においても持続的な利用が見込まれる農地。→機能性を維持 して利用の最適化を推進。
<mark>【黄色】</mark> ・・・	70歳以上で後継者が定かでなく、将来耕作者が不在となる恐れがある農地。→次世代農家への計画的な引継ぎを推進。
【桃色】	軽度の遊休農地。→解消して再利用を推進。
【緑色】・・・	農地としての利用には適さず、粗放的管理地として存置の意 向のある農地。→ゾーニング化して環境保全を推進。
【赤色】・・・	既に転用されているか、もしくは農地としての機能を失って いる農地。→転用申請/非農地申請・非農地判断。
【白色】	不明・調査中